

## 公益財団法人平塚市まちづくり財団令和３年度第２回理事会議事録 概要

令和３年９月１６日午後２時００分、当財団２階会議室において、令和３年度第２回理事会を開催した。

出席理事 ７人（理事総数７人）

井上純一、難波修三、岩崎由紀子、梶井龍太郎、高橋佳久、田中國義、丸山孜  
（岩崎由紀子、梶井龍太郎、高橋佳久、丸山孜の各理事はＷｅｂ会議の方法により出席）

出席監事 ２人

長谷川進、岩崎浩臣

（長谷川進、岩崎浩臣の各監事はＷｅｂ会議の方法により出席）

議事録作成者

理事長 井上純一

司会者である総務施設課長が、本日の会議はＷｅｂ会議システムを用いて開催され、本日の理事会は理事７人のうち岩崎由紀子理事、梶井龍太郎理事、高橋佳久理事、丸山孜理事はＷｅｂ会議の方法により出席し、Ｗｅｂ会議システムにより出席者の映像と音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時適格な意見表明が互いにできる状態になっていることの確認及び理事全員の出席を得ていることから、本理事会が有効に成立していることの報告をした後、理事会運営規程第６条第１項の規定により井上純一理事長が議長となり、開会を宣した。

議長は、本日の議題は、議案として、「議案第３号 職員給与規程及び臨時職員等の就業に関する規程の一部を改正する規程」、「議案第４号 田中國義理事の利益相反取引の承認」の２案件と、報告事項として、「理事長及び常務理事の職務執行状況報告（５～８月）」の１案件である旨を告げ、審議に入った。

### 議案第３号 職員給与規程及び臨時職員等の就業に関する規程の一部を改正する規程

理事長は、職員が正規の勤務時間に勤務しない場合の給与の減額措置について除外する規定がないこと及び昨年の最高裁判所の判決で、病気休暇について、正社員は有給休暇とし、有期契約社員は無給休暇とする労働条件の相違は労働契約法に規定する

「不合理と認められるもの」に当たり、違法であるとする判決が出されたことから、嘱託職員と臨時職員の病気休暇を有給休暇とするため、規定を整備するものとし、議案第 3 号別紙により説明した。

議長が諮ったところ、議案第 3 号 職員給与規程及び臨時職員等の就業に関する規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

#### 議案第 4 号 田中國義理事の利益相反取引の承認

理事長は、当法人と、田中國義理事が代表となっているひらつか市民スポーツフェスティバル実行委員会との間で締結する第 9 回ひらつか市民スポーツフェスティバルでのスポーツ教室運営業務委託契約が利益相反取引にあたるため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する第 84 条の規定により、この契約を締結することの承認を求めるものとし、議案第 4 号別紙により説明した。

理事長が諮ったところ、議案第 4 号 田中國義理事の利益相反取引の承認について、出席理事全員一致で承認可決した。ただし、田中國義理事は特別利害関係を有するので、議決権を行使せず、定数にも算入しなかった。

#### 理事長及び常務理事の職務執行状況報告（5～8 月）

常務理事は、理事長及び常務理事の職務執行状況報告として、令和 3 年 5～8 月の事業実施状況等について、職務執行状況報告書により報告した。

前記 Web 会議システムを用いた本理事会は終始異状なく行われ、全ての審議及び報告が終了したので、議長は閉会を宣し、午後 2 時 20 分閉会した。